



晴れて大人の仲間入り 新成人が希望を胸に新たな一歩

令和4年紀宝町成人式が1月2日、まなびの郷で行われました。今年の新成人は124人で、出席した104人が、振り袖やスーツ、羽織袴などに身を包み、新たな一歩を踏み出しました。

今回も例年通り、新成人が実行委員会を組織し、企画・運営に取り組みました。式では、西田町長が「生まれ育ったふるさと紀宝町に誇りと愛着を持ち続け、新しい時代を切り開くことを期待しています」と祝辞を述べたあと、新成人を代表して垣内翠成さんと森倉はづきさんが「私たちは『可能性にあふれたコロナ世代』です。一日も早く地域に貢献できるよう、日々努力していきたい」と誓いの言葉を述べました。また、新成人を代表し、成人式実行委員長の大屋健人さんが、西田町長から記念品を受け取りました。

1 / 2
Town topics



01・02・04・05・06. 参加した新成人で記念撮影。03・07. 式典の様子。08. 誓いの言葉を述べる垣内さん。09. 誓いの言葉を述べる森倉さん。10. 新成人を代表し記念品を受け取る大屋さん。



幻想的にライトアップされた飛雪の滝

「宝」をテーマに七色に輝く 飛雪の滝でライトアップイベントを開催

飛雪の滝キャンプ場では12月11日から1月10日にかけて、飛雪の滝をライトアップするイベントを開催しました。

これは飛雪の滝キャンプ場が今年初めて企画した取り組みで、「宝」をテーマに、青、赤、紫、白など7色の光を次々に変化させ、7色に輝く滝が幻想的な光の空間を演出し、闇夜を彩りました。

訪れた人々は、いつもとは雰囲気の違う幻想的な滝の姿を見て、美しい滝の雰囲気を味わっていました。

12 / 11 ~ 10
Town topics



Town topics
1 / 3



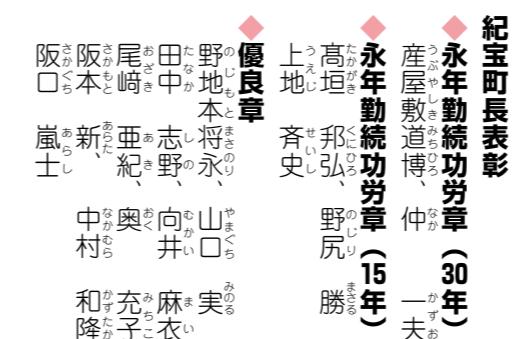
01. 決意を新たにする消防団員。02. 答辞を述べる逢野団長。

紀宝町消防出初式 地域防災への決意新たに!!

町と町消防団は1月3日、まなびの郷で出初式を開催し、参加した団員110人が町民の安全と安心を守り抜く決意を新たにしました。

今年も昨年に続き、新型コロナウイルス対策として式典のみの開催とし、通常点検は中止しました。式典では、長年にわたり消防団員として功績のあった34人が県消防協会長などから表彰されたほか、逢野統一団長が今年の決意を表明しました。

受章者 (敬称略)

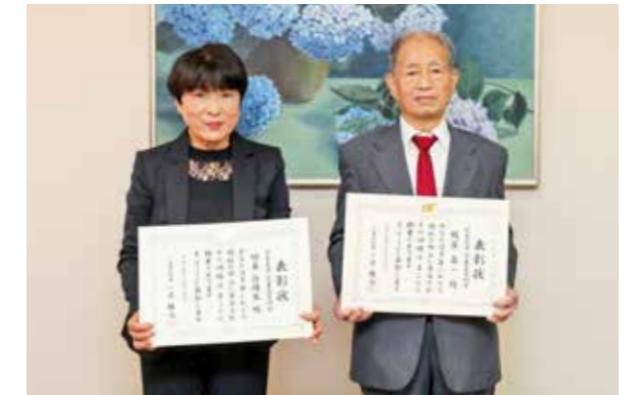


長年、地域貢献に尽力 三重県知事表彰を受賞

町民生委員児童委員協議会の竹鼻佳珠生さんと梶屋喜一さんが三重県知事表彰（民生委員・児童委員功労）を受賞し、12月22日に、西田町長から表彰状の伝達を受けました。

2人は同協議会の副会長を務めており、竹鼻さんは16年5か月、梶屋さんは15年7か月の長きにわたり、鶴殿地区で町民の見守り（災害）活動を中心に、長年、地域貢献に尽力されています。

2人は「支えてくださったみなさんのおかげで受賞できました。今後も奉仕活動を通して地域に貢献したいです」と話していました。



知事表彰を受賞した竹鼻さん（左）、梶屋さん（右）

Town topics
12 / 22